

資料1

平成23年度上半期の業務状況

平成23年12月16日

八尾市立病院

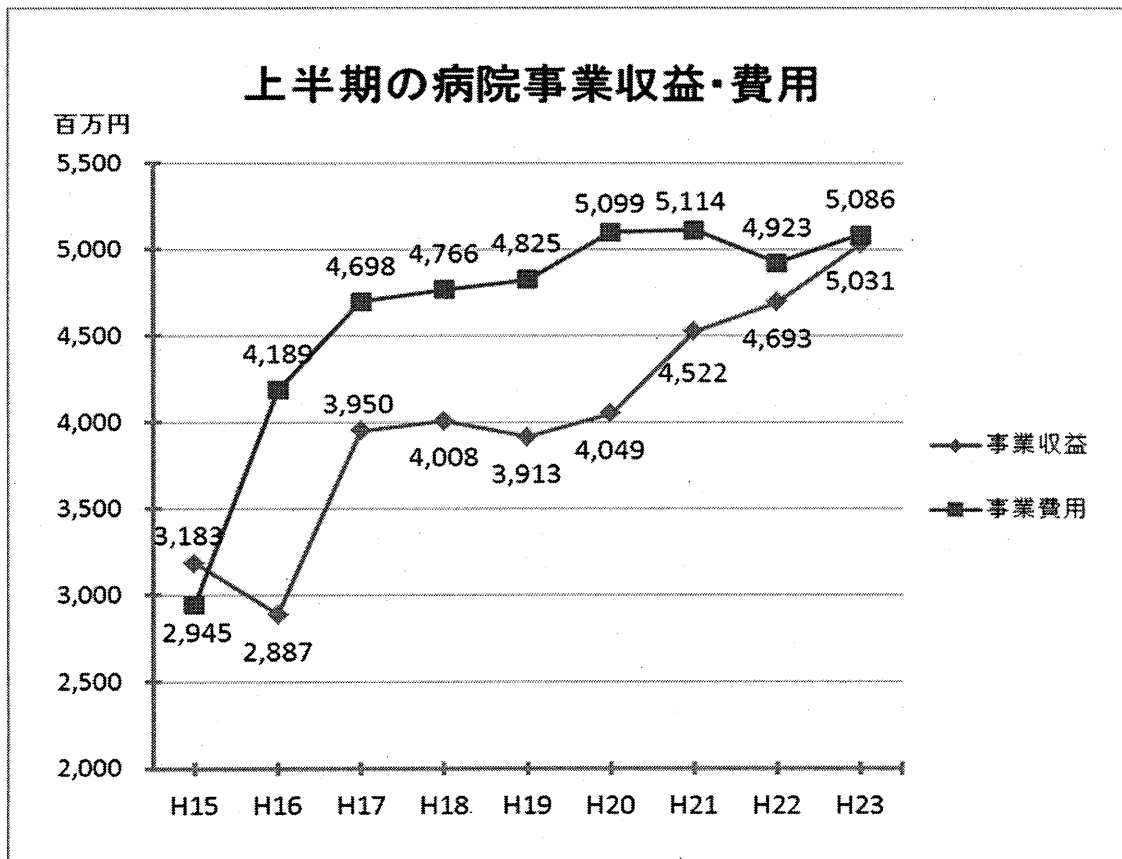
1. 平成23年度上半期の業務状況

八尾市立病院では、八尾市立病院改革プランを平成21年2月に策定し、平成21年度を改革元年と位置づけ、PFI事業に携わる職員を含めた病院で働く全ての職員が協力しながら経営健全化の取り組みを進めている。平成21年度には、病院改革プランの計画より1年早く減価償却前収支の黒字化を実現した。また、平成22年度には、純損失が2億5,100万円まで改善し、減価償却費を除いた収支では、7億1,400万円の黒字となり、資金剰余額については、前年度の8億7,000万円から14億1,500万円に増加するなど、病院改革プランで定めた「単年度純損失を段階的に縮小すること」「資金収支の黒字化を実現すること」という2つの目標を達成してきた。

この流れを堅調なものとするため、平成23年度も引き続き、SPCの力強い支援を受けながら、公民協働で、病院で働く全ての職員が経営改善に一丸となって取り組んでいる。

平成23年度上半期の延入院患者数は60,966人、延外来患者数は95,419人となり、前年度上半期を上回る患者を受け入れた。(延入院患者数は前年度上半期から2,362人増、延外来患者数は前年度上半期から1,160人増)その結果、平成23年度の計画値をいずれも下回っている状態(上半期の目標の延入院患者数は97.4%、延外来患者数は99.0%の達成率)ではあるが、診療単価については、この間の医療の質の向上の取り組みや新たな施設基準取得を反映し、入院は50,282円、外来は12,651円となり、前年度の上半期実績である入院47,446円、外来12,439円から大幅なアップを果たした。これらにより、対前年度で、入院収益は2億8,500万円、外来収益は3,500万円の増となるなど、医業収益は3億4,000万円の増となり、総収益では3億3,800万円の増となった。

一方費用では、大幅な収益増にもかかわらず、材料費の削減の取り組み等、これまでの取り組みを継続した結果、総支出で1億6,300万円の増で抑えることができた。これらの結果、当年度純損失は5,500万円まで改善し、減価償却費を除いた収支では、3億6,600万円の黒字となった。



2. 改革プランと平成23年度予算について

(税 抜) (百万円)

項目	年度	平成22年度決算			平成23年度予算		
		決算	プラン	決算-プラン	予算	プラン	予算-プラン
収 益 的 収 支	病院事業収益	9,599	9,275	324	9,837	9,579	258
	經常収益	9,551	9,271	280	9,832	9,575	257
	医業収益	8,677	8,529	148	8,982	8,845	137
	入院収益	5,656	5,658	▲ 2	5,909	5,860	49
	外来収益	2,374	2,254	120	2,409	2,365	44
	その他医業収益	647	617	30	664	620	44
	うち繰入金	357	352	5	381	348	33
	医業外収益	874	742	132	850	730	120
	うち繰入金	787	685	102	769	672	97
	特別利益	48	4	44	5	4	1
	病院事業費用	9,850	10,137	▲ 287	10,249	10,207	42
	經常費用	9,820	10,122	▲ 302	10,228	10,192	36
	医業費用	9,249	9,541	▲ 292	9,631	9,596	35
	給与費	4,653	4,832	▲ 179	4,967	4,944	23
	材料費	1,654	1,686	▲ 32	1,720	1,753	▲ 33
	経費	1,926	2,013	▲ 87	2,021	1,997	24
	減価償却費	965	973	▲ 8	843	851	▲ 8
	その他医業費用	51	37	14	80	51	29
	医業外費用	571	581	▲ 10	597	596	1
	特別損失	30	15	15	21	15	6
	經常損益	▲ 269	▲ 851	582	▲ 396	▲ 617	221
(減価償却費を除いた数値)	(714)	(111)	(603)	(431)	(223)	(208)	
純 損 益	▲ 251	▲ 862	611	▲ 412	▲ 628	216	
累積欠損金	▲ 12,156	▲ 13,193	1,037	▲ 12,568	▲ 13,821	1,253	
資金剰余額	1,415	437	978	1,682	507	1,175	

※1 平成23年度予算の累積欠損金と資金剰余額(斜体)は平成22年度決算に基づき置換えた数値

※2 各年度のプランの累積欠損金と資金剰余額は、プラン策定時の数値

(税 抜) (百万円)

項目	年度	平成22年度決算			平成23年度予算		
		決算	プラン	決算-プラン	予算	プラン	予算-プラン
資 本 的 収 支	資本的収入	583	581	2	1,037	1,128	▲ 91
	出資金	581	581	0	621	590	31
	企業債・補助金	2	0	2	416	538	▲ 122
	資本的支出	912	912	0	1,413	1,437	▲ 24
	建設改良費	190	190	0	679	703	▲ 24
	企業債償還金	722	722	0	734	734	0

3. 八尾市立病院改革プランの進捗状況

項目 \ 年度	平成22年度 上半期実績 (a)	平成23年度 上半期予算 (b)	平成23年度 上半期実績 (c)	上半期実績 の増減 (c)-(a)	H23上半期実 績と予算との 差 (c)-(b)	予算に対する 割合(%) (c)/(b)*100 ※4
延入院患者数(人)	58,604	62,586	60,966	2,362	▲ 1,620	97.4
延外来患者数(人)	94,259	96,380	95,419	1,160	▲ 961	99.0
病床利用率(%)	84.3	90.0	87.7	3.4	▲ 2.3	97.4
平均在院日数(日)	11.5	12.5	11.6	0.1	▲ 0.9	107.8
入院患者1人1日当たり診療収入(入院収益÷年間延入院患者数)(円) ※1	47,446	47,210	50,282	2,836	3,072	106.5
外来患者1人1日当たり診療収入(外来収益÷年間延外来患者数)(円) ※1	12,439	12,497	12,651	212	154	101.2
(減価償却費を除いた数値)	(262)	(215)	(366)	(104)	(151)	(170.2)
当年度純損益(病院事業収益－病院事業費用)(百万円)	▲ 230	▲ 206	▲ 55	175	151	374.5
経常収支比率(経常収益／経常費用×100)(%) ※2	95.5	96.1	99.3	3.8	3.2	103.3
医業収支比率(医業収益／医業費用×100)(%)	92.3	93.3	96.9	4.6	3.6	103.9
医業収益に対する職員給与費の割合(%) ※3	51.8	52.4	49.4	▲ 2.4	▲ 3.0	106.1
医業収益に対する材料費の割合(%)	19.1	19.1	19.7	0.6	0.6	97.0

※1 入院・外来患者1人1日当たり診療収入、及び当年度純損益は税抜き

※2 地方公営企業における経常収支比率(経常費用に対する経常収入の割合)は、普通会計の経常収支比率と異なり、高いほどよく、100%を上回ると経常収支は黒字となる。

※3 地方公営企業会計基準による職員給与費(臨時的任用職員に係る賃金等を除いたもの)から算出した比率

※4 予算に対する割合(%)の計算式は、網掛けの項目(平均在院日数、当年度純損益、医業収益に対する職員給与費の割合、医業収益に対する材料費の割合)については、(b)/(c)*100、その他の項目については、(c)/(b)*100

4. 平成23年度上半期収支状況

(税 抜) (単位:百万円)

項目	年度	平成22年度	平成23年度	平成23年度	上半期実績	H23上半期実	予算に対する
		上半期実績 (a)	上半期予算 (b)	上半期実績 (c)	の増減 (c)-(a)	績と予算との 差 (c)-(b)	割合(%) (c)/(b)*100 ※1
病院事業収益		4,693	4,919	5,031	338	112	102.3
經常収益		4,690	4,916	5,028	338	112	102.3
医業収益		4,275	4,491	4,615	340	124	102.8
入院収益		2,781	2,954	3,066	285	112	103.8
外来収益		1,172	1,204	1,207	35	3	100.2
その他医業収益		322	333	342	20	9	102.7
一般会計繰入金		178	191	190	12	▲ 1	99.5
その他医業収益		144	142	152	8	10	107.0
医業外収益		415	425	413	▲ 2	▲ 12	97.2
一般会計繰入金		394	385	385	▲ 9	0	100.0
その他医業外収益		21	40	28	7	▲ 12	70.0
特別利益		3	3	3	0	0	100.0
病院事業費用		4,923	5,125	5,086	163	▲ 39	100.8
經常費用		4,913	5,114	5,065	152	▲ 49	101.0
医業費用		4,631	4,815	4,765	134	▲ 50	101.0
給与費		2,353	2,484	2,409	56	▲ 75	103.1
材料費		815	859	908	93	49	94.6
経費		960	1,011	993	33	▲ 18	101.8
うち委託料		794	833	822	28	▲ 11	101.3
減価償却費		492	421	421	▲ 71	0	100.0
その他		11	40	34	23	▲ 6	117.6
医業外費用		282	299	300	18	1	99.7
支払利息		169	162	163	▲ 6	1	99.4
その他		113	137	137	24	0	100.0
特別損失		10	11	21	11	10	52.4
(減価償却費を除いた数値)		(269)	(223)	(384)	(115)	(161)	172.2
經常損益		▲ 223	▲ 198	▲ 37	186	161	535.1
(減価償却費を除いた数値)		(262)	(215)	(366)	(104)	(151)	170.2
純損益		▲ 230	▲ 206	▲ 55	175	151	374.5
(減価償却費を除いた数値)		▲ 3,360	▲ 2,693	▲ 2,542	818	151	105.9
累積欠損金 ※2		▲ 12,135	▲ 12,362	▲ 12,211	▲ 76	151	101.2

※1 予算に対する割合(%)の計算式は、網掛けの項目(病院事業費用から累積欠損金まで)については (b)/(c)*100、その他の項目については(c)/(b)*100

※2 平成23年度予算における累積欠損金は、前年度の決算をもとに積算

5. 主要な経営指標の状況

項目	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度
年間延入院患者数(人)	119,740	111,080	113,180	117,405	118,714
年間延外来患者数(人)	188,466	174,517	174,905	187,737	189,186
病床利用率(%)	86.3	79.9	81.6	84.6	85.6
平均在院日数(日)	13.1	12.6	12.3	11.9	11.9
入院患者1人1日当たり診療収入(入院収益÷年間延入院患者数)(円) ※1	39,231	39,589	43,855	45,132	47,648
外来患者1人1日当たり診療収入(外来収益÷年間延外来患者数)(円) ※1	10,497	11,359	12,023	12,235	12,547
(減価償却費を除いた数値) 当年度純損益(病院事業収益－病院事業費用)(百万円)	(▲ 800) ▲ 2,234	(▲ 559) ▲ 1,991	(▲ 383) ▲ 1,805	(117) ▲ 1,139	(714) ▲ 251
経常収支比率(経常収益／経常費用×100)(%) ※2	82.9	79.4	82.3	88.9	97.3
医業収支比率(医業収益／医業費用×100)(%)	80.6	77.0	80.2	86.0	93.8
医業収益に対する職員給与費の割合(%) ※3	52.0	57.3	55.7	52.8	50.2
医業収益に対する材料費の割合(%)	21.1	20.4	20.6	19.2	19.1

※1 入院・外来患者1人1日当たり診療収入、及び当年度純損益は税抜き。

※2 地方公営企業における経常収支比率(経常費用に対する経常収入の割合)は、普通会計の経常収支比率と異なり、高いほどよく、100%を上回ると経常収支は黒字となる。

※3 地方公営企業会計基準による職員給与費(臨時的任用職員に係る賃金等を除いたもの)から算出した比率。

6. 収支の状況

(税 抜)

(単位:百万円)

項 目	年 度	平成	平成	平成	平成	平成
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
収 益 的 収 支	病院事業収益	8,159	7,659	8,419	9,059	9,599
	經常収益	8,020	7,652	8,406	9,050	9,551
	医業収益	7,295	6,954	7,646	8,244	8,677
	入院収益	4,698	4,398	4,963	5,299	5,656
	外来収益	1,978	1,982	2,103	2,297	2,374
	その他医業収益	619	574	580	648	647
	一般会計繰入金	372	331	336	357	357
	その他医業収益	247	243	244	291	290
	医業外収益	725	698	760	806	874
	一般会計繰入金	661	639	632	726	787
	その他医業外収益	64	59	128	80	87
	特別利益	139	7	13	9	48
	うち一般会計繰入金	131	0	0	0	0
	病院事業費用	10,393	9,650	10,224	10,198	9,850
	經常費用	9,669	9,633	10,209	10,176	9,820
	医業費用	9,050	9,029	9,537	9,583	9,249
	職員給与費	4,113	4,231	4,549	4,701	4,653
	材料費	1,536	1,415	1,575	1,582	1,654
	経費	1,943	1,925	1,964	2,010	1,926
	うち委託料	1,581	1,561	1,617	1,693	1,599
	減価償却費	1,434	1,432	1,422	1,256	965
	その他医業費用	24	26	27	34	51
	医業外費用	619	604	672	593	571
	支払利息	367	363	357	348	335
	その他医業外費用	252	241	315	245	236
	特別損失	724	17	15	22	30
經常損益	▲ 1,649	▲ 1,981	▲ 1,803	▲ 1,126	▲ 269	
(減価償却費を除いた数値)	(▲ 800)	(▲ 559)	(▲ 383)	(117)	(714)	
純損益	▲ 2,234	▲ 1,991	▲ 1,805	▲ 1,139	▲ 251	
累積欠損金	▲ 6,970	▲ 8,961	▲ 10,766	▲ 11,905	▲ 12,156	

資金剰余額※	934	369	352	870	1,415
--------	-----	-----	-----	-----	-------

※年度末の流動資産－年度末の流動負債

資 本 的 収 支	資本的収入	1,470	519	1,163	1,415	583
	うち一般会計出資金	470	519	663	707	581
	うち固定資産売却代金	1,000	0	500	679	0
	資本的支出	658	739	956	1,096	912
	うち建設改良費	57	92	99	387	190
うち企業債償還金	601	647	857	709	722	

7. 平成23年度 上半期の主な診療データ(前年度上半期との比較)

(1)入院

(1)-1 診療科別 入院患者数 (上半期合計)

診療科	①23年度	②22年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
内科※	10,038人	18,690人	3,300人	117.7%
消化器内科	7,540人	-	-	-
腫瘍内科	4,412人	-	-	-
循環器内科	2,767人	3,812人	▲ 1,045人	72.6%
神経内科	0人	0人	0人	-
外科	9,335人	9,868人	▲ 533人	94.6%
整形外科	3,538人	3,761人	▲ 223人	94.1%
脳神経外科	297人	0人	297人	-
産婦人科	5,713人	4,965人	748人	115.1%
小児科	7,155人	6,891人	264人	103.8%
眼科	1,213人	1,273人	▲ 60人	95.3%
耳鼻咽喉科	2,928人	3,185人	▲ 257人	91.9%
形成外科	829人	825人	4人	100.5%
皮膚科	156人	109人	47人	143.1%
泌尿器科	4,163人	4,214人	▲ 51人	98.8%
麻酔科	3人	2人	1人	150.0%
歯科口腔外科	879人	1,009人	▲ 130人	87.1%
合計	60,966人	58,604人	2,362人	104.0%

※消化器内科・腫瘍内科については、平成22年度は内科に含む。そのため、内科の増減欄と対前年度欄は、内科・消化器内科・腫瘍内科を合算したものと比較している

(1)-2 病床利用率

	①23年度	②22年度	増減(①-②)	対前年度
病床利用率	87.7%	84.3%	3.4%	104.0%

(1)-3 新入院患者数

	①23年度	②22年度	増減(①-②)	対前年度
新入院患者数	4,826人	4,692人	134人	102.9%

(1)-4 退院患者数

	①23年度	②22年度	増減(①-②)	対前年度
退院患者数	4,862人	4,680人	182人	103.9%

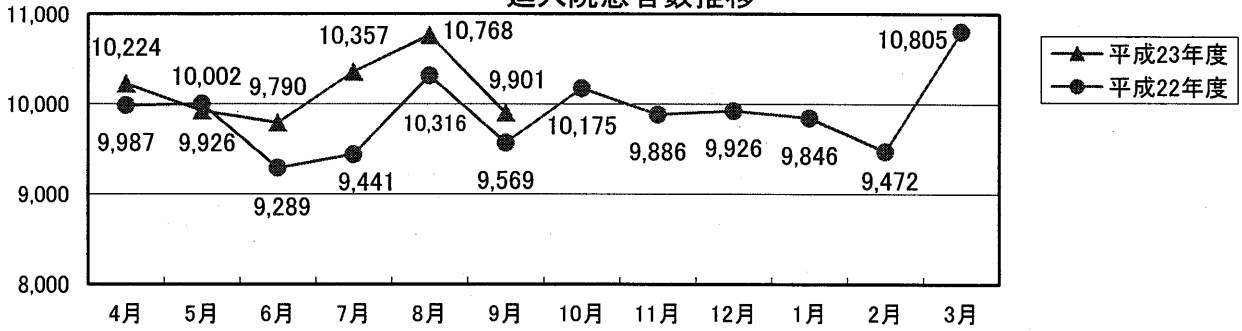
(1)-5 平均在院日数

	①23年度	②22年度	増減(①-②)	対前年度
平均在院日数	11.6日	11.5日	0.1日	100.9%

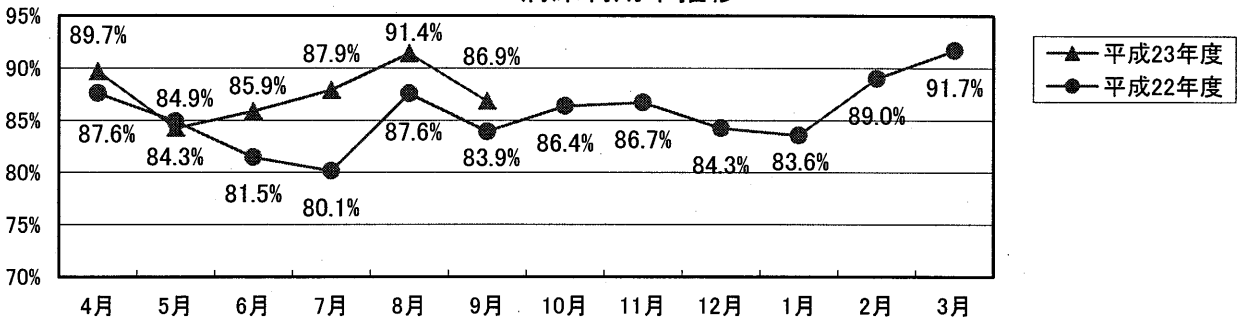
(1)-6 患者1人1日当たり診療単価

	①23年度	②22年度	増減(①-②)	対前年度
患者1人1日単価	50,282円	47,446円	2,836円	106.0%

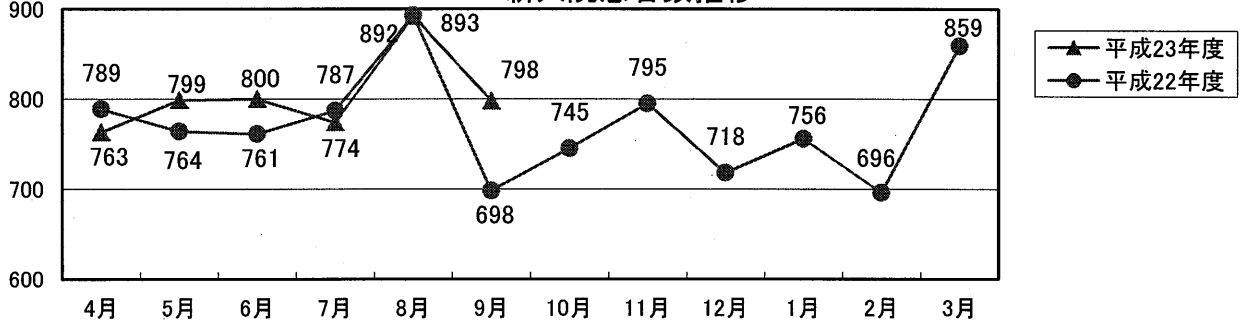
延入院患者数推移



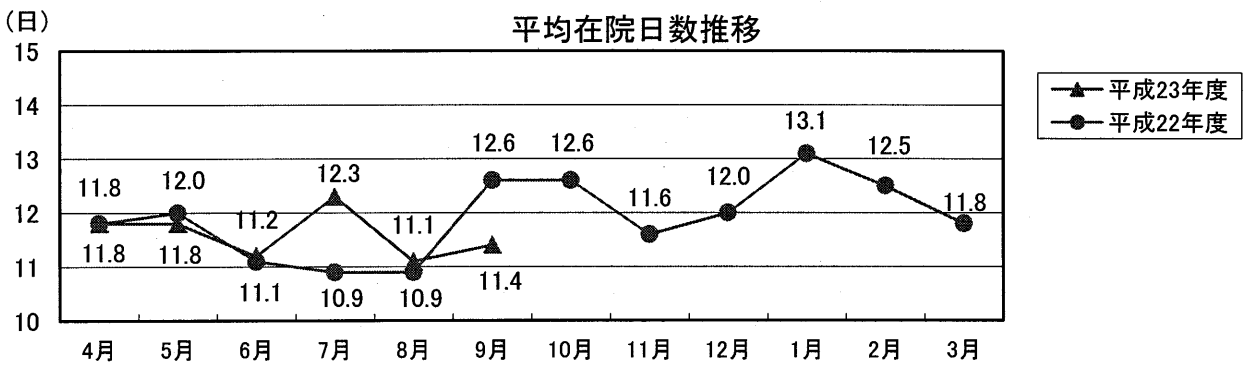
病床利用率推移



新入院患者数推移



平均在院日数推移



(2) 外来

(2)-1 診療科別 外来患者数 (上半期合計)

	①23年度	②22年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
内科※	10,745人	18,658人	▲ 104人	99.4%
消化器内科	6,934人	-	-	-
腫瘍内科	875人	-	-	-
循環器内科	3,498人	4,856人	▲ 1,358人	72.0%
神経内科	253人	242人	11人	104.5%
外科	9,180人	8,701人	479人	105.5%
整形外科	4,457人	4,522人	▲ 65人	98.6%
脳神経外科	978人	777人	201人	125.9%
産婦人科	10,408人	9,816人	592人	106.0%
小児科	12,523人	11,792人	731人	106.2%
眼科	4,794人	4,971人	▲ 177人	96.4%
耳鼻咽喉科	5,466人	5,363人	103人	101.9%
形成外科	2,079人	1,569人	510人	132.5%
皮膚科	2,626人	2,597人	29人	101.1%
泌尿器科	7,883人	7,937人	▲ 54人	99.3%
放射線科	2,340人	2,456人	▲ 116人	95.3%
リハビリテーション科	120人	68人	52人	176.5%
麻酔科	2,213人	2,136人	77人	103.6%
歯科口腔外科	2,992人	2,862人	130人	104.5%
救急診療科	5,055人	4,936人	119人	102.4%
合計	95,419人	94,259人	1,160人	101.2%

※消化器内科・腫瘍内科については、平成22年度は内科に含む。そのため、内科の増減欄と対前年度欄は、内科・消化器内科・腫瘍内科を合算したものと比較している

(2)-2 初診患者数

	①23年度	②22年度	増減(①-②)	対前年度
初診患者数	18,448人	18,227人	221人	101.2%

(2)-3 平均通院回数

	①23年度	②22年度	増減(①-②)	対前年度
平均通院回数	5.2回	5.2回	0.0回	100.0%

(2)-4 患者1人1日当たり診療単価

	①23年度	②22年度	増減(①-②)	対前年度
患者1人1日単価	12,651円	12,439円	212円	101.7%

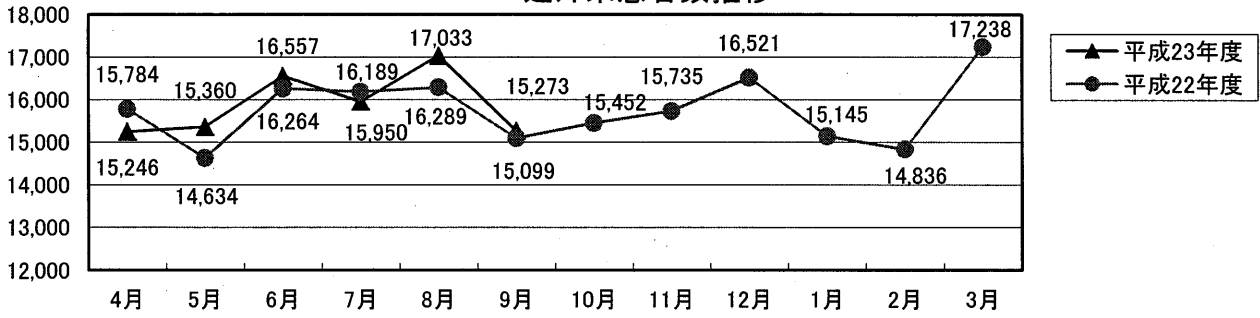
(3) 紹介率・逆紹介率

	①23年度	②22年度	増減(①-②)	対前年度
初診紹介患者数	5,623人	5,925人	▲ 302人	94.9%
紹介率	50.9%	50.9%	0.0%	100.0%
逆紹介率	62.5%	44.3%	18.2%	141.1%

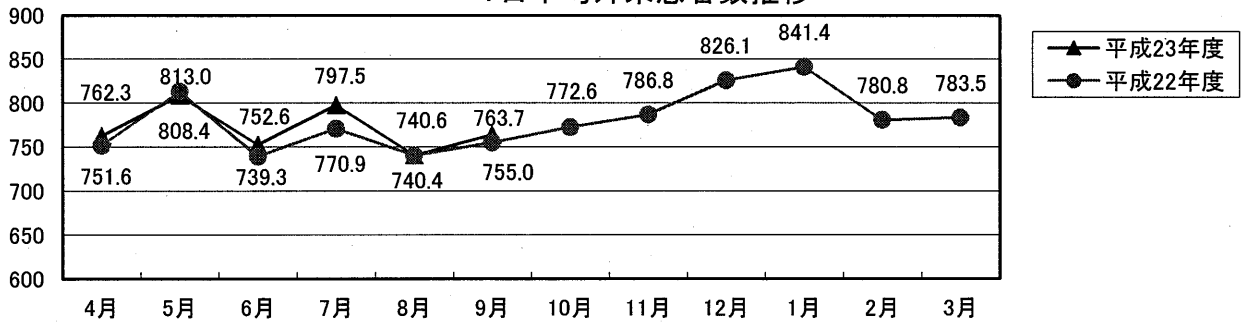
【紹介率算出式】 $\frac{\text{文書により紹介された患者の数(初診料算定)} + \text{救急用自動車での搬送患者の数}}{\text{初診患者の数} - \text{時間外、休日又は深夜に受診した6歳未満の初診患者}}$

【逆紹介率算出式】 $\frac{\text{診療情報提供料を算定した患者数}}{\text{初診患者数} - \text{夜間休日初診患者数}}$

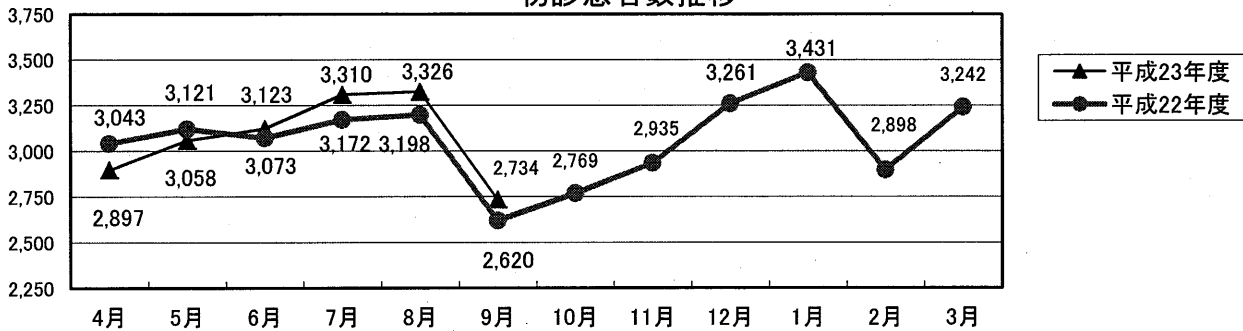
延外来患者数推移



1日平均外来患者数推移



初診患者数推移



紹介率推移

